

SIGMA

[No.105]
2025.3.6

河北総合病院 産婦人科

当科で取り扱っている
良性疾患の手術を
ご紹介します



内藤 水音

古川 誠志

川瀬 里衣子

大野 珠美

2024年4月より産婦人科の体制が大きく変わりましたが、今後も変わらず地域に貢献していきたいと思っております。次ページでご紹介している症状の患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひ当院へご紹介ください。

産婦人科 診療部長 川瀬 里衣子
日本医科大学卒 専門分野:婦人科腫瘍

婦人科初診外来 (初診は月曜日から金曜日の午前になります)

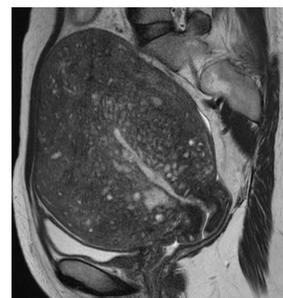
	【月】	【火】	【水】	【木】	【金】
午前	大野 珠美	川瀬 里衣子	川瀬 里衣子	橋都 薫	担当医

子宮筋腫・子宮腺筋症

腹部腫瘍がある女性は、子宮筋腫や子宮腺筋症で子宮が腫大していることがあります。月経随伴症状（月経困難症、過多月経など）や圧迫症状（頻尿や便秘など）が見られます。子宮筋腫では、子宮全摘出術や、若年女性の場合は筋腫核出術をおこないます。子宮腺筋症では、全摘手術をおこなうこともありますが、ホルモン療法を組み合わせる選択肢もあります。



子宮筋腫



子宮腺筋症



一方、粘膜下にできた筋腫は、小さくても過多月経や不妊の原因になるので、お腹を切らない子宮鏡手術がおこなわれます。子宮鏡手術が可能かどうか、外来で子宮鏡検査をおこない判断します。

粘膜下筋腫

卵巣嚢腫

CTなどで偶発的に見つかることも多い卵巣嚢腫は、一定の大きさになると茎捻転のリスクがあるので、腹腔鏡手術をおこないます。（大きさや性状によっては開腹手術になります。）

卵巣嚢腫の茎捻転は女性の急性腹症の原因の1つで、緊急手術が必要になります。



卵巣嚢腫

骨盤臓器脱

子宮脱に対する膣式手術もおこなっています。子宮全摘出術と膣壁形成術を組み合わせたり、合併症が多い高齢者には膣閉鎖術もおこなっています。

子宮頸部異形成

子宮頸がんの前癌病変は、通常がん検診で異常を指摘されます。若年者にも多く見られ、がんで子宮全摘とならないよう、その前に治療する必要があります。子宮頸部高度異形成になった場合、子宮を温存する子宮頸部円錐切除術をおこないます。

患者さんのご紹介はこちら

河北総合病院 入退院・地域情報センター 地域医療連携課

03-3339-2152 (直通)

月～金 9:00～17:00 / 土 9:00～11:00 ※祝日休

診療科の詳細はこちら

